

第28期第5回常任理事会議事録

日 時：1995年1月24日 13時30分～16時50分

場 所：気象庁内日本気象学会事務室

出席者：松野，関口，磯部，大西，小倉，斉藤，里村，
竹内，田中，永田，新田，藤谷 以上12名

議 事

1. 第28期第4回常任理事会議事録の確認

原案どおり承認。

2. 各委員会からの報告及び審議

庶務…後援名義等使用依頼2件を承認。

第27回乱流シンポジウム協賛（流体力学会
主催，95年7月，大阪市）

地球環境計測技術ワークショップ後援（郵
政省主催，95年2月，東京都）

- ・気象協会から依頼のあった岡田賞候補推薦は，例年どおり特に対処しない。

- ・和達清夫名誉会員が1月5日に逝去された。学会から献花し，弔電を打った。この件に関し，学会の弔事規定に参列や弔辞などの規定がないことが話題になり，次回常任理事会で議論することにする。

- ・前回常任理事会で決定された学生会員の在学証明手続きについては，95年の会費請求が終わっているため，来年分から実施することにした。会員への周知は95年秋以降に行う。

会計…1995年度の会費納入，通常会員分は昨年なみ。中部電力からの受託研究費の一部入金があった。若手会の冬の学校に5万円を支出した。

天気…1月号の内容及び2，3，4月号の予定を報告。

- ・和達氏の追悼文等について常任理事会として討議し，関口理事が担当することにする。これとは別に，座談会等の特別記事も企画することとする。

気象集誌…95年第1号は論文11編で印刷中。TOGA-COARE 特集号は当初計画より遅れているが，95年5，6月ごろに発行予定。

- ・気象海洋データ同化論文集は，永田理事を中心に外国も含めて6名の特別編集委員を依頼した。

- ・カラーページ料金を実費で徴収する方式に改め，2月号から投稿規定を改訂する。

研究ノート…「やませ」は95年2月に発行予定。「乾

燥地の自然環境」は一部未着もあるが原稿がほぼ揃った。

教育と普及…1月18日に第3回委員会を開催した。

「教養の気象学」の部分改訂につき，現版の執筆者にアンケートを行う。担当委員の方でも現版の内容を十分に把握するよう努力中。

- ・夏季大学は8月1～3日の予定で会場を探している。テーマは「雨とメソスケールの気象」を予定している。

講演企画…春季大会プログラム編成等のため，2月22日に季委員会を予定。キーワードの見直し，座長の選任なども行いたい。

国際学術交流…ケニアでの会議参加を助成する件が，本人の都合で取りやめになった。予算残については本年度に繰り延べる。

パソコン通信…12月のアクセス回数422回。

- ・12月23日にメニューを更新。『天気』のコンテンツサービスを開始した。コンテンツサービスは集誌や研究ノートにも対象を広げる予定。集誌については印刷業者の協力が必要で，入札時にそれを付加する必要あり。

- ・学会員ユーザーを増やすため，『天気』2月号にBBS紹介記事を掲載する。

- ・フリートークでは兵庫県南部地震の話題が続いており，被災したユーザーからの安否情報の書き込みもあった。

その他（理事長）・アメリカ気象学会75周年記念大会に理事長と田中博理事が参加した。アメリカらしく特別な儀式はなかったが，ディナーパーティーやバンケットのときに日本気象学会から代表が参加しているとの紹介があった。大会にあわせて展示が行われており，広い会場を100ほどのブースに分け，測器やソフト関係の企業を中心にきれいな展示を行っていたことが印象的であった。NOAAも8コマほどの展示をしていたのは，いかにもアメリカらしい。日本の民間気象会社も展示に参加していた。

（里村理事）・きょう1月24日午前に関東地区連絡会を開催した。近在各機関から10名参加。関東支部の設立について議論した。春季大会の運営については，すぐに支部が必要との認

識にはならなかったが、シンポジウムのテーマ選定などで、担当機関まかせでなく連絡会でもっと支援する必要があるとの認識になり、今後、横の連絡を強化していくことになった。気象庁と大学関係の会員がもっと相互交流すべきとの議論が多く出て、そのような行事の企画を連絡会で行い、それらの活動を支部結成へ向けての準備活動にしていくことが大筋で了承された。

3. 会員の新規加入等について

個人9名、団体4の入会を承認。個人29名、団体3の退会を報告。

4. 名誉会員の選任について

全理事に推薦を依頼していたが、13理事から16名の推薦があった。これについて常任理事会とし

て討議。「推薦の日安」についてはおおむね賛成されたが、一部に必ずしも適切でない表現があるとの指摘があり、討議した結果、この部分を削除することにする。

個々の被推薦者につき推薦のあった趣旨を検討したところ、今回は、一般の学会員にも知名度が高いと思われる4名を名誉会員候補者として次回総会に提案することにし、そのための全理事による賛否投票にかけることにする。より広い範囲の各普会員候補者の選任については、推薦方法を含めて、なるべく早い機会に理事会等で議論することとした。

5. 1995年度事業計画案、予算案について

ひきつづき、各担当から来年度計画に盛り込むべき企画を受け付けることとする。



第28回国際会議のための準備セミナー

—英語によるプレゼンテーションの実際—

国際会議で発表する予定のある方、英語によるプレゼンテーション能力の向上を図りたい方に最適なセミナー

1. 日 時：1995年6月24日(土)・25日(日)

2. 会 場：OVTA—幕張
海外職業訓練センター
千葉市美浜区ひび野1-1

3. 参加費：80,000円

4. 宿泊費：18,000円(2泊・食事付)

5. 定 員：18名

6. 参加申込みおよび詳細問い合わせ先

〒107 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

社団法人 日本工学会

電話：03-3475-4621

FAX：03-3403-1738